※令和４年度以降入学生用

学校番号	2003

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）古典実践演習 A	単位数	1 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	錬成古文　大学入学共通テスト対策新装二版（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

大学等の過去の入試問題や模擬問題を教材として幅広く取り上げ、比較的短く平明な文章を読んでいきます。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをテキストに記入していきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、問題演習を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	問題演習を通して、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前	人物の行動とその思いや、表現の特徴と筆者の心境を読み取る ［教材］ 十訓抄 発心集 方丈記 一休ばなし 宇治拾遺物語 平家物語	a:問題演習を数多く行い、設問の解法を身につける。 b[　読　]:問題演習を通して、書き手の意図を捉えて、ものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをまとめて深めている。 c:この国の文化についての見識を得ようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 提出物
	登場人物の心理と行動や、句の思いを読み取る ［教材］ 今昔物語集 おくのほそ道 紫式部日記 玉勝間 落窪物語 枕草子	a:問題演習を数多く行い、設問の解法を身につける。 b[　読　]:問題演習を通して、目的・意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 c:この国の文化についての見識を得ようとしている。	定期考査	定期考査	振り返りシート 提出物

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数
・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間
・書くこと　…　（　0　）時間
・読むこと　…　（　35　）時間